

子育て 4-1 子どもの自己形成・参加支援

118	子どもの権利推進事業〔子ども若者課〕			ﾌﾟﾗﾝ22 NO.	116	区分	継続
【概要】子どもの権利に関する条例に基づき、子どもの権利委員会の運営、推進計画を策定するとともに、条例の認知度向上を図る。また、子どもの意見表明や、社会参加の機会を確保するため、「としま子ども会議」を開催するとともに、大学との協働事業や中高生センターでの事業を実施する。							
実績				予算			
3年度			4年度			5年度	
○子どもの権利委員会 3回開催 ○条例普及啓発パンフレット配布 ○条例学習用パンフレット（小学生用）配布 ○条例周知用カード（中学生用）配布 ○「区長とティータイム」コロナ禍により中止（立教大学との共催事業） ○「としまこども寺子屋」コロナ禍により中止（大正大学との共催事業） ○中高生センター ・利用者会議 延 465 人 ・地域活動等への参加 延 121 人 【拡充分】 ○「条例学習プログラム」コロナ禍により中止 ○「としま子ども会議」会議 6 回 発表会 1 回			○子どもの権利委員会開催 4 回開催 ○条例周知用（マンガ版）パンフレット（小中学生用）配布 ○条例学習用パンフレット（小学生用）配布 ○条例周知用カード（中学生用）配布 ○「条例学習プログラム」出張講座 11 回 ○「区長とティータイム」12/17（立教大学との共催事業） ○「としま子ども会議」開催 会議 6 回 発表会 1 回 ○中高生センター ・利用者会議の開催 延 582 人 ・地域活動参加支援 延 243 人			○子どもの権利委員会開催 ○条例周知用パンフレット（小中学生用）配布 ○条例学習用パンフレット（小学生用）配布 ○条例周知用カード（中学生用）配布 ○「条例学習プログラム」実施 ○「成果報告会 with 区長」開催（立教大学との共催事業） ○「としま子ども会議」開催 ○中高生センター ・利用者会議の開催 ・地域活動参加支援 【拡充分】 ○子どもの権利相談室の開設（9月） ○子どもの権利擁護委員の設置（3名） ○子どもの権利相談員の配置	
事業費 (一般財源)	1,310 (1,310) 執行率 82.3%		1,513 (651) 執行率 91.7%		4,803 (3,056)		
成果指標	子どもの権利条例の認知度 小学4～6年生 (%)						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	100.0	15.8	15.8%	100.0	15.8	15.8%	50%
活動指標	子どもの権利条例に関する出前講座（回数）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	5	1	20.0%	5	5	100.0%	6
4年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源
	1,628,000	-	23,000	1,651,000	1,513,450	91.7%	862,000
備考	子どもの権利推進事業経費（1）子どもの権利推進事業経費（377頁）、子どもの参加推進事業経費（379頁）、子ども地域活動支援事業経費（381頁）						

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

119	子どもスキップ運営事業(放課後対策課)	プラン22 NO.	117	区分	R4 拡充		
【概要】小学校の教室や校庭、体育館を活用しながら、小学校1年生～6年生までの全児童を対象とする育成事業と学童クラブを総合的に展開する。							
実績			予算				
3年度		4年度		5年度			
子どもスキップ(22施設)の運営 ◆令和3年度実施形態別施設数 ・校舎内型 14施設 ・敷地内型 5施設 ・隣接型 3施設 【拡充分】 * AED設置事業(4施設) * 施設管理事業 * 職員PCR検査事業		子どもスキップ(22施設)の運営 ◆令和4年度実施形態別施設数 ・校舎内型 14施設 ・敷地内型 5施設 ・隣接型 3施設 【拡充分】 * 職員PCR検査事業		子どもスキップ(22施設)の運営 ◆令和5年度実施形態別施設数 ・校舎内型 14施設 ・敷地内型 5施設 ・隣接型 3施設 【拡充分】 * 子どもスキップ無線機器整備経費 * 子どもスキップ図書・遊具充実経費			
事業費 (一般財源)	67,625(△52,650) 執行率 79.6%	65,940(△68,102) 執行率 93.4%	71,551(△54,704)				
成果指標	待機児童数(人)						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	0	0	100.0%	0	0	100.0%	0
活動指標	学童クラブ利用登録者数(人)						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	2,100	2,304	109.7%	2,520	2,607	103.5%	3,387
4年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源
	68,613,000	1,997,000	0	70,610,000	65,940,389	93.4%	134,042,000
備考	子どもスキップ管理運営経費(1) 子どもスキップ事業運営経費(465頁)、会計年度任用職員事務経費(一部)(465頁) 【特定財源が超過する理由】補助金が概算交付のため(令和5年度清算予定)						

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

120	中高生センター運営事業〔子ども若者課〕			平成22 NO.	118	区分	継続
【概要】中高生が自主的に音楽、芸術、スポーツ活動、友達との語らいや情報交換、ボランティア活動等を行う場であり、中高生の自主的な活動を支援する場を運営する。							
実績				予算			
3年度			4年度			5年度	
中高生センター2施設の運営 開館延日数 311日 中高生延利用人数 24,854人 1日平均利用人数 40.0人 中高生からの相談件数 1,427人 未来のトキワ荘プロジェクト 延125人			中高生センター2施設の運営 開館延日数 ジャンプ東池袋 333日 ジャンプ長崎 344日 中高生延利用人数 27,457人 1日平均利用人数 40.5人 中高生からの相談件数 1,650人 未来のトキワ荘プロジェクト 延65人 地域活動参加支援 延243人			中高生センター2施設の運営	
事業費 (一般財源)	9,462 (8,988) 執行率 88.0%		10,121(9,866) 執行率 89.4%			11,308 (11,125)	
成果指標	地域活動への参加延べ人数（人）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	250	98	39.2%	160	243	151.9%	250
活動指標	中高生の延べ利用者数（人）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	26,000	25,034	96.2%	21,000	27,457	130.7%	21,000
4年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源
	10,576,000	766,000	△23,000	11,319,000	10,121,190	89.4%	255,331
備考	中高生センター管理運営経費（381頁）						

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

121	プレーパーク事業〔子ども若者課〕	ﾌﾟﾗﾝ22 NO.	119	区分	継続		
【概要】子どもが自然に親しみ「自分の責任で自由に遊ぶ」ことができる「冒険遊び場」（プレーパーク）を運営することで、子どもの健全育成の充実と子どもの居場所の確保を図る。							
実績			予算				
3年度		4年度		5年度			
池袋本町プレーパーク事業 ・開設日：原則毎日（休園日除く） ・開設時間：10:00～17:00 ・季節のイベント おそとカフェ 毎週金曜日 ダンボールであそぼう ハロウィンスタンプラリー 出張プレーパークの実施 計8回 区立保育園7回 子どもスキップ1回 【拡充分】 用具倉庫コンセント及び照明設置		池袋本町プレーパーク事業 ・開設日：原則毎日（休園日除く） ・開設時間：10:00～17:00 ・季節のイベント ふれあい動物園 ポニー乗馬 出張プレーパークの実施 計9回 区立保育園7回 公園ほか 2回 【拡充分】 土補充作業		池袋本町プレーパーク ・開設日：原則毎日（休園日除く） ・開設時間：10:00～17:00 ・季節のイベント 出張プレーパークの実施 公園、区立保育園、子どもスキップ、区民ひろば等で実施			
事業費 (一般財源)	11,020(5,375) 執行率 97.6%	10,607(5,179) 執行率 97.7%	10,116(5,058)				
成果指標	池袋本町プレーパーク利用者数（人）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	30,000	31,470	104.9%	32,000	33,695	105.3%	34,000
活動指標	出張プレーパーク開催数（回）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	10	8	80.0%	10	9	90.0%	10
4年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源
	10,856,000	-	0	10,856,000	10,606,862	97.7%	5,428,000
備考	プレーパーク関係経費（379頁）						

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

122	青少年育成委員会運営事業〔子ども若者課〕			ﾌﾟﾗﾝ 22 NO.	120	区 分	継続
【概要】青少年の健全育成のために、各地区青少年育成委員会に補助金を交付してその活動を援助するとともに、青少年育成委員の資質向上に必要な研修を行う。また、青少年育成委員会連合会に補助金を交付して活動を支援する。							
実 績				予 算			
3 年度			4 年度			5 年度	
<ul style="list-style-type: none"> 委員の資質向上のための研修を実施。 地区間の情報交換及び区からの情報提供のため会長会を開催。 地区活動への補助金交付 委員研修【YouTube 配信】2/10 「地域で取り組む SDGs を考えよう&コロナ禍に見つめ直す地域活動のあり方」 総会【書面開催】 幹事会 計5回 役員会 計1回			<ul style="list-style-type: none"> 委員の資質向上のための研修を実施。 地区間の情報交換及び区からの情報提供のため会長会を開催。 地区活動への補助金交付 委員研修 1/19(欠席者用に YouTube 配信) 「息切れしない活動のヒント」 総会 5/31 正副会長会 計4回 幹事会 計7回			<ul style="list-style-type: none"> 委員の資質向上のため、研修会を実施。 地区間の情報交換及び区からの情報提供のため会長会を開催。 地区活動への補助金交付 	
事業費 (一般財源)	3,877(3,877) 執行率 49.5%		6,187(6,187) 執行率 79.1%		7,854(7,854)		
成果指標	地区青少年健全育成活動への住民参加者数（人）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	2,400	4,713	196.4%	11,700	9,197	78.6%	12,000
活動指標	地区事業開催数（回）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	36	22	61.1%	55	31	56.4%	55
4 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源
	7,846,000	－	△28,000	7,818,000	6,186,567	79.1%	0
備 考	青少年育成委員会経費（379 頁） 【執行率が低い理由】コロナ禍により地区活動が行えなかったため。						

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

123	放課後子ども教室事業〔放課後対策課〕			ﾌﾟﾗﾝ 22 NO.	121	区分	継続
【概要】子どもスキップに放課後子ども教室を設け、地域コーディネーターと区の社会教育指導員が連携し、地域住民の参加と協力を得ながら、子供たちに学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の機会を提供する。							
実績				予算			
3年度			4年度			5年度	
<ul style="list-style-type: none"> ・22 学校区で実施。 仰高、駒込、巣鴨、清和、西巣鴨、豊成、朋有、朝日、池袋第一、池袋本町、池袋第三、池袋、南池袋、高南、目白、長崎、要、椎名町、富士見台、千早、高松、さくら ・延実施回数： 395 回 ・延参加者数：4,934 人 ・配信動画再生回数：1,210 回 ・社会教育指導員 6 人 			<ul style="list-style-type: none"> ・22 学校区で実施。 仰高、駒込、巣鴨、清和、西巣鴨、豊成、朋有、朝日、池袋第一、池袋本町、池袋第三、池袋、南池袋、高南、目白、長崎、要、椎名町、富士見台、千早、高松、さくら ・延実施回数： 917 回 ・延参加者数：11,241 人 ・社会教育指導員 6 人 			<ul style="list-style-type: none"> ・22 学校区で実施。 仰高、駒込、巣鴨、清和、西巣鴨、豊成、朋有、朝日、池袋第一、池袋本町、池袋第三、池袋、南池袋、高南、目白、長崎、要、椎名町、富士見台、千早、高松、さくら ・社会教育指導員 6 人 	
事業費 (一般財源)	2,332(1,065) 執行率 20.1%		4,600(1,700) 執行率 39.7%		11,577(3,983)		
成果指標	放課後子ども教室参加人数（人）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	8,000	4,934	61.7%	13,000	11,241	86.5%	19,500
活動指標	放課後子ども教室実施回数（回）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	600	395	65.8%	1,000	917	91.7%	1,500
4年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源
	11,583,000	-	0	11,583,000	4,600,041	39.7%	2,900,000
備考	放課後子供教室運営経費(465 頁)、会計年度任用職員事務経費（一部）(465 頁) 【執行率が低い理由】新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業を一部休止したことにより経費の支出が少なかったため。						

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

124	学校開放事業〔放課後対策課〕		ﾌﾟﾗﾝ 22 NO.	122	区分	継続
【概要】児童・生徒の身近で安全な遊び場及び地域住民等の生涯学習、スポーツ、レクリエーションの場として、学校教育に支障のない範囲で学校施設を開放する。						
実績				予算		
3年度		4年度			5年度	
校庭・体育館等の開放 22小学校、8中学校 登録利用団体数 429団体 小学校年間利用者数 296,594人 中学校年間利用者数 45,697人		校庭・体育館等の開放 22小学校、8中学校 登録利用団体数 424団体 小学校年間利用者数 341,197人 中学校年間利用者数 72,147人			校庭・体育館等の開放 22小学校、8中学校 登録利用団体数 433団体	
事業費 (一般財源)	35,211(30,893) 執行率 94.4%		35,392(28,092) 執行率 92.1%		38,629(31,717)	
成果指標	小学校校庭開放利用人数（人）					
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率
	82,000	150,831	183.9%	100,000	136,049	136.0%
活動指標	小学校校庭開放実施回数（回）					
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率
	5,000	5,964	119.3%	5,500	5,692	103.5%
4年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率
	38,428,000	—	0	38,428,000	35,391,945	92.1%
備考	学校開放事業運営経費(465頁)、会計年度任用職員事務経費（一部）(465頁)					

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

125	としま子ども食堂ネットワーク事業〔子ども若者課〕			ﾌﾟﾗﾝ22 NO.	123	区分	継続
【概要】区内で活動する「子ども食堂」への情報提供と子ども食堂同士の情報共有を図り、子どもの食の確保だけでなく子どもの居場所としての機能を強化するための研修会を実施する。							
実績				予算			
3年度			4年度			5年度	
・ネットワーク会議開催 計2回各2部制 10/19・22,1/18・21 ・周知用リーフレット印刷 ・「子ども食堂」及び「子どもの食確保」事業補助金交付 11 食堂 【拡充分】 補助金額への感染症対策経費相当分増額			・ネットワーク会議開催 計3回 7/22・10/21・2/17 ・周知用リーフレット印刷 ・「子ども食堂」及び「子どもの食確保」事業補助金交付 12 食堂 【拡充分】 補助金額への感染症対策経費相当分増額			・ネットワーク会議開催 ・運営事業者対象研修実施 ・周知用リーフレット印刷 ・こども食堂推進事業補助金交付	
事業費 (一般財源)	2,901(△404) 執行率 70.3%		3,276(△451) 執行率 79.3%			4,132(2,073)	
成果指標	ネットワーク参加食堂数（食堂）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	22	25	113.6%	27	23	85.2%	25
活動指標	補助金交付食堂数（食堂）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	15	11	73.3%	15	12	80.0%	15
4年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源
	4,132,000	－	0	4,132,000	3,276,142	79.3%	3,727,000
備考	としま子ども食堂ネットワーク事業経費（379頁） 【執行率が低い理由】補助限度額まで申請する子ども食堂が予想を下回ったため。 【特定財源が超過する理由】交付申請時の金額の交付を受けているため。超過分については5年度に返還予定。						

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

126	子ども若者応援基金運営事業(子ども若者課)		ア ^ラ 22 NO.	124	区分	R4 拡充	
【概要】困難を抱えた子ども・若者や子育て家庭・ひとり親家庭を継続的に支援するため、区民や企業からの寄附金を基金に積み立て、社会動向や地域特性を鑑み、柔軟かつ緊急対応すべき支援事業に活用する。							
実績				予算			
3年度			4年度			5年度	
令和3年7月子ども若者応援基金設置 としま子ども若者応援寄付金 寄附件数 54件 寄附金額 30,465千円 広報物の作成 ・オリジナルロゴ、ポスター、周知用チラシ			としま子ども若者応援寄付金 寄附件数 70件 寄附金額 10,652千円 【拡充分】 広報物作成 ・周知用リーフレット、PR映像、バックシート作成 基金活用事業の選定 ・事業提案の募集とコンペティション方式での選定			としま子ども若者応援寄付金 寄附金額 10,000千円 広報物の作成 ・周知・PR用リーフレット	
事業費 (一般財源)	919 (919) 執行率 38.6%		3,048 (1,248) 執行率 85.9%			650(650)	
成果指標	基金を活用した支援事業の利用者数(人)						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	500	757	151.4%	500	950	190.0%	950
活動指標	基金を充当した事業数(事業)						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	2	1	50.0%	4	2	50.0%	4
4年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源
	3,547,000	0	0	3,547,000	3,047,627	85.9%	1,800,000
備考	子ども若者応援基金運営事業経費(381頁)						

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

127	子ども若者総合相談事業〔子ども若者課〕		プラン22 NO.	125	区分	R4 拡充	
【概要】様々な困難を有する子ども・若者やその家族を対象にした総合窓口を運営し、他機関や地域と連携しながら支援につなげていく。							
実績			予算				
3年度			4年度		5年度		
子ども若者総合相談窓口（アシスとしま） ・登録相談者数 226 名 ・本人・家族への支援回数 1,156 回 【内訳】来所相談 169 回 電話相談 323 回 メール相談 639 回 アウトリーチ 20 回 同行支援 5 回 支援会議 0 回			子ども若者総合相談窓口（アシスとしま） ・登録相談者数 349 名 ・本人・家族への支援回数 2,263 回 【内訳】来所相談 233 回 電話相談 257 回 メール相談 1,619 回 アウトリーチ 107 回 同行支援 42 回 支援会議 5 回 【拡充分】 相談支援員の増員 LINE アカウント構築・運用 相談支援ワーカーの増員		子ども若者総合相談窓口（アシスとしま） ・業務委託料、子ども・若者支援ネットワーク連携事業等経費		
事業費 （一般財源）	7,435 (3,687) 執行率 98.5%		11,458 (3,288) 執行率 92.5%			12,125,(7,125)	
成果指標	新規相談者及び継続登録相談者に対して行った延べ支援回数（電話、来所、メール、アウトリーチ、同行支援、支援会議）（回）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	750	1,156	154.1%	1,200	2,263	188.6%	2,500
活動指標	新規登録相談者数（人）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	170	226	132.9%	250	349	139.6%	400
4年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源
	12,390,000	—	0	12,390,000	11,458,122	92.5%	8,170,000
備考	子ども若者総合相談事業関係経費（379頁）						

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

128	若年女性つながりサポート事業〔子ども若者課〕						プ ^ラ 22 NO.	126	区 分	R4 拡充
【概要】 困難や不安を抱える女性が、社会との絆・繋がりを回復することができるよう、若年女性の身近な場所出張相談会などを開催するとともに、相談窓口の積極的周知に取り組むことで、必要な支援に繋がるようにする。										
実 績						予 算				
3 年 度			4 年 度			5 年 度				
<ul style="list-style-type: none"> 出張相談会 16 回 参加者数延べ 110 人 相談窓口での生理用品の配付 520 個 若年女性支援の専用サイトの開設（すずらんスマイルプロジェクトHP） 若年女性へのメッセージ動画 5 本の作成 ポスター、チラシ、周知カードの作成・配布 民間支援団体との意見交換会開催 1 回 			<ul style="list-style-type: none"> 出張相談会 24 回 参加者数延べ 221 人 【拡充分】 若者等がつくる若者の居場所応援事業 20 回 433 人 若者のための参加型居場所事業 15 回 32 人 若年女性支援の専用サイトの改修（すずらんスマイルプロジェクトHP） 			<ul style="list-style-type: none"> 【若者の居場所応援事業】 出張相談会 24 回 若者等がつくる若者の居場所応援事業 60 回 若者のための参加型居場所事業 106 回 【すずらんスマイルプロジェクト事業】 講演会 1 回 民間支援団体との意見交換会 1 回 相談窓口等で生理用品の配布 専門機関、民間事業者、学校等との連携事業 広報物の作成、配布 				
事業費 (一般財源)	7,185 (1,797) 執行率 88.2%			8,992 (2,504) 執行率 99.8%			13,000 (3,000)			
成果指標	居場所参加者数(人)									
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値			
	160	110	68.8%	930	686	73.8%	930			
活動指標	居場所数 (箇所)									
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値			
	1	1	100.0%	3	3	100.0%	3			
4 年度 事業費	当初予算額	補正予算額		流転用額	予算現額		執行額		執行率	特定財源
	5,008,000	4,000,000		0	9,008,000		8,992,075		99.8%	6,488,000
備 考	若年女性支援事業経費 (379 頁) ※令和 5 年度から「すずらんスマイルプロジェクト事業事務局」は男女平等推進センターへ移管									

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

129	発達支援事業〔子ども家庭支援センター〕			プラン22 NO.	127	区分	R4 拡充
【概要】西部子ども家庭支援センターにおいて、乳幼児の発達上の相談に応じるとともに、発達を促すための療育プログラムを実施する。また、周囲の理解が乏しく、二次障害につながりやすい発達障害を持つ子どもと家族に向けた体制づくりを関係機関と連携のもと実施する。							
実績				予算			
3年度			4年度		5年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・親子通所グループ 延出席児童数 730 人 ・毎日通所グループ 延出席児童数 728 人 ・幼稚園、保育園児フォローグループ 延出席児童数 129 人 ・集団適応準備グループ 延出席児童数 27 人 ・親子遊び広場発達相談事業 延出席児童数 132 人 ・発達相談フォローグループ 延出席児童数 54 人 ・個別専門相談 2,839 件 ・ケース会議 毎週 1 回 ・発達相談（契約外）3,169 件 ・発達支援利用者数 延 5,247 人 			<ul style="list-style-type: none"> ・親子通所グループ 延出席児童数 650 人 ・毎日通所グループ 延出席児童数 501 人 ・幼稚園、保育園児フォローグループ 延出席児童数 127 人 ・発達相談フォローグループ 延出席児童数 53 人 ・ケース会議 毎週 1 回 ・発達相談（契約外）3,047 件 ・発達支援利用者数 延 4,496 人 <p>【拡充分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子遊び広場発達相談事業 延出席児童数 137 人 ・個別専門相談 2,945 件 ・言語聴覚士、作業療法士による個別専門 相談 1,815 件 (内サテライト枠利用件数 198 件) 		<ul style="list-style-type: none"> ・親子通所グループ 650 人 ・毎日通所グループ 500 人 ・幼稚園、保育園児フォローグループ 120 人 ・発達相談フォローグループ 50 人 ・ケース会議 毎週 1 回 ・発達相談（契約外）3,000 人 ・発達支援利用者数 5,000 人 <p>【拡充分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子遊び広場発達相談事業 140 人 ・個別専門相談 3,000 件 ・言語聴覚士、作業療法士による個別専門 相談 1,900 件 		
事業費 (一般財源)	25,466(△4,189) 執行率 99.5%		28,451(617) 執行率 97.3%		36,194(△2,588)		
成果指標	保護者等からの事業所評価：「事業所の支援に満足しているか」の項目に「満足している」と回答した区民の割合（％）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	80.0	77.0	96.3%	80.0	86.0	107.5%	80.0
活動指標	発達支援事業ケース会議（回）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	51	47	92.2%	51	49	96.1%	51
4年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源
	26,613,000	2,618,000	0	29,231,000	28,450,532	97.3%	27,833,528
備考	発達支援事業経費(389 頁)						

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

130	子ども家庭女性相談事業〔子育て支援課〕			ﾌﾟﾗﾝ22 NO.	128	区 分	継続
【概要】配偶者等からの暴力被害者を一時保護し、安定した生活が送れるよう支援する。また、母子・寡婦等の生活全般、様々な困難を抱える女性等または父子、要保護児童に対し、他機関との連携を図り、指導・援助を行い、安全かつ安定した生活が送れる状態にする。							
実 績				予 算			
3 年度			4 年度			5 年度	
*相談件数	10,689 件		*相談件数	11,358 件		ひとり親家庭、女性の日常生活に関わる福祉全般、配偶者等からの暴力に関する相談について、よりきめ細かい支援を実施する。	
【内訳】			【内訳】				
・母子相談	7,243 件		・母子相談	7,586 件			
・父子相談	50 件		・父子相談	98 件			
・女性相談	3,338 件		・女性相談	3,611 件			
・家庭相談	58 件		・家庭相談	63 件			
*保護人数	52 人（同伴児童含む）		*保護人数	44 人（同伴児童含む）			
事業費 （一般財源）	135（△41） 執行率 31.2%		193(193) 執行率 63.1%			295(295)	
成果指標	女性相談件数（件）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	3,500	3,338	95.4%	3,400	3,611	106.2%	3,600
活動指標	緊急一時保護人数（人）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	80	52	65.0%	65	44	67.7%	60
4 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源
	306,000	-	0	306,000	193,216	63.1%	0
備 考	子ども家庭女性相談事業経費(389 頁) 【執行率が低い理由】コロナの影響で、研修がなくなり旅費が支出されなかったこと、要保護者の移送が少なかったことによる執行残						

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

131	ひとり親に対する貸付・就労等支援事業〔子育て支援課〕			ﾌﾟﾗﾝ22 NO.	129	区分	継続
【概要】ひとり親家庭の経済的自立を援助するための各種資金貸付、就労を支援するための給付金支給を行う。							
実績				予算			
3年度			4年度			5年度	
・母子及び父子福祉資金貸付 貸付件数 25件 11,035千円 ・母子家庭等自立支援給付金 支給件数 15件 12,644千円 ・養育費の取決め促進給付金 支給人数 9人 148千円 【拡充分】 ・ひとり親家庭への食糧支援（米5キロ） 支給世帯 延1,492世帯			・母子及び父子福祉資金貸付 貸付件数 24件 9,337千円 ・母子家庭等自立支援給付金 支給件数 11件 11,258千円 ・養育費の取決め促進給付金 支給人数 7人 122千円 【拡充分】 ・ひとり親家庭への食糧支援（米5キロ） 支給世帯 延970世帯			・母子及び父子福祉資金貸付 前年度と同様に実施 ・母子家庭等自立支援給付金 前年度と同様に実施 ・養育費の取決め促進給付金 前年度と同様に実施	
事業費 (一般財源)	17,250(6,878) 執行率 89.0%		15,318(5,402) 執行率 79.2%		14,516(3,104)		
成果指標	ひとり親家庭への貸付件数（件）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	50	25	50.0%	40	24	60.0%	35
活動指標	貸付の相談件数（件）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	500	384	76.8%	450	610	135.6%	650
4年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源
	14,921,000	4,432,000	-	19,353,000	15,318,491	79.2%	9,916,375
備考	女性自立援助資金貸付事業経費、ひとり親に対する貸付・就労支援事業経費(1)母子及び父子福祉資金貸付事務経費、(2)母子家庭等自立支援給付事業経費、ひとり親家庭等援護経費(3)ひとり親家庭支援センター事業経費(391頁) 【執行率が低い理由】食糧支援の支給世帯が減ったことによる執行残						

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

132	ひとり親家庭等の子どもに対する学習支援事業 (ひとり親家庭支援事業)〔子育て支援課〕		ﾌﾟﾗﾝ22 NO.	130	区分	継続	
【概要】ひとり親世帯及び生活困窮世帯の子どもに対して、学習面・生活面での支援を実施して学習への動機づけ、学力の向上を目指す。また精神的なケアに重点をおき、自己肯定感の助長・社会性の習得等を促進して貧困の世代間連鎖を防止する。							
実績				予算			
3年度			4年度		5年度		
教室型学習支援参加者数 29名 (中学1年生～中学3年生) 訪問型学習支援参加者数 17名 (18歳未満の就学者) 実施回数 教室型 83回 (コロナ対策で分散開催) 訪問型 50回 中学3年生の高校進学率 100%			教室型学習支援参加者数 30名 (中学1年生～中学3年生) 訪問型学習支援参加者数 21名 (18歳未満の就学者) 実施回数 教室型 101回 (週2回開催) 訪問型 725回(1人50回程度) 中学3年生の高校進学率 100%		教室型学習支援参加者数 30名程度 訪問型学習支援参加者数 15名程度 前年度と同様に実施		
事業費 (一般財源)	8,877(2,208) 執行率 100.0%		8,831(2,477) 執行率 99.9%		8,837(2,237)		
成果指標	事業参加の保護者の相談件数(件)						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	120	97	80.8%	110	93	84.5%	110
活動指標	事業の在籍者数(人)						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	50	44	88.0%	45	51	113.3%	50
4年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源
	8,837,000	-	0	8,837,000	8,831,420	99.9%	6,354,000
備考	ひとり親家庭等援護経費(1)ひとり親家庭等学習支援事業経費(391頁)						

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

133	就学援助事業〔学務課〕	ﾌﾟﾗﾝ22 NO.	131	区 分	R4 拡充			
【概要】経済的な理由によって義務教育を受けることが困難な児童・生徒の保護者等に対して、豊島区が就学に必要な経費を支給する。生活保護基準の見直しによる、就学援助制度への影響をできるだけ少なくする。								
実 績			予 算					
3 年度		4 年度		5 年度				
小学校 1,148 名 （内訳）要保護者 40 名 準要保護者 1,108 名 中学校 646 名 （内訳）要保護者 16 名 準要保護者 630 名 【支給費目】 学用品費、入学支度金、学校給食費、校外活動費、 移動教室費、修学旅行費、卒業アルバム代、体育実技 用具費、芸術鑑賞費、クラブ活動費、インフルエンザ予 防接種費		小学校 1,082 名 （内訳）要保護者 36 名 準要保護者 1,046 名 中学校 679 名 （内訳）要保護者 20 名 準要保護者 606 名 【支給費目】 学用品費、入学支度金、学校給食費、 校外活動費、移動教室費、修学旅行 費、卒業アルバム代、体育実技用具費、 芸術鑑賞費、クラブ活動費、インフルエン ザ予防接種費		小学校 1,128 名 （内訳）要保護者 42 名 準要保護者 1,086 名 中学校 636 名 （内訳）要保護者 19 名 準要保護者 617 名 【支給費目】 学用品費、入学支度金、学校給食費、 校外活動費、移動教室費、修学旅行 費、卒業アルバム代、体育実技用具費、 芸術鑑賞費、クラブ活動費、インフルエン ザ予防接種費				
事業費 （一般財源）	189,939（189,471） 執行率 75.8%	179,968（179,371） 執行率 80.5%	208,048（207,436）					
成果指標	児童生徒数に対する認定者の割合（％）							
		目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	小学校	14.9	12.7	85.2%	13.3	11.8	88.7%	13.0
中学校	29.3	24.1	82.3%	25.5	23.1	90.6%	25.4	
活動指標	認定者の人数（人）							
		目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	小学校	1,348	1,148	85.2%	1,221	1,188	97.3%	1,282
中学校	783	646	82.5%	691	679	98.3%	712	
4 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源	
	223,532,000	－	0	223,532,000	179,967,967	80.5%	597,000	
備 考	就学援助費(453 頁)							

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

134	子ども虐待防止ネットワーク事業〔子ども家庭支援センター〕	ア 22 NO.	132	区分	R4 拡充		
【概要】児童虐待に関する関係機関相互の連携を進め、早期発見及び発生防止のために、児童福祉法に基づく「要保護児童対策地域協議会」を設置し、虐待の予防に向けた啓発活動を行う。							
実績			予算				
3年度		4年度		5年度			
実務者会議 4回 ネットワーク会議 (定例会 12回、虐待ケース進行管理 12回) 関係機関職員向け研修 1回 虐待防止街頭キャンペーン 1回 養育家庭体験発表会(都と共催) 出張講座(職員向け児童虐待防止勉強会) 虐待防止に向けた各種見守り支援 児童虐待対策コーディネーターの配置 (児童相談所 OB、警察 OB、心理職) 子ども SOS カード配布 動画配信サービス等 SNS の活用 【拡充分】 会計年度任用職員(児童虐待対応協力員)2名 増員(虐待対策コーディネーター心理職 1名)(弁護士 1名)		実務者会議 4回 ネットワーク会議 (定例会 12回、虐待ケース進行管理 12回) 三機関連携会議(準備 10回・会議 2回) 関係機関職員向け研修 2回 虐待防止街頭キャンペーン 1回 養育家庭体験発表会(都と共催)1回 出張講座(職員向け児童虐待防止勉強会)44回 虐待防止に向けた各種見守り支援 ヤングケアラー支援(実態調査 1回) ヤングケアラー職員向け OJT (1回) 児童虐待対策コーディネーターの配置 (児童相談所 OB、警察 OB、心理職) 子ども SOS カード改訂 10,000 枚配布 動画配信サービス等 SNS の活用 【拡充分】 ヤングケアラー支援体制強化事業 (普及啓発研修・実態調査)		実務者会議 4回 ネットワーク会議 (定例会 12回、虐待ケース進行管理 12回) 関係機関職員向け研修 2回 虐待防止街頭キャンペーン 2回 養育家庭体験発表会(都と共催) 出張講座(職員向け児童虐待防止勉強会)44回 虐待防止に向けた各種見守り支援 ヤングケアラー支援 児童虐待対策コーディネーターの配置 (児童相談所 OB、心理職) 子ども SOS カード改訂 20,000 枚配布 動画配信サービス等 SNS の活用 【拡充分】 ヤングケアラー支援体制強化事業 (ヤングケアラー支援コーディネーター2名) (普及啓発研修・外国語支援)			
事業費 (一般財源)	1,071(△424) 執行率 72.3%	8,264(3,083) 執行率 84.4%	2,956(1,325)				
成果指標	虐待等の相談・通告受理延べ件数(件)						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	1,015	1,072	105.6%	1,100	1,115	101.4%	1,116
活動指標	虐待防止ネットワーク会議・児相との進行管理会議開催回数(回)						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	24	24	100.0%	24	26	108.3%	36
4年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用	予算現額	執行額	執行率	特定財源
	4,440,000	5,350,000	0	9,790,000	8,264,488	84.4%	5,181,000
備考	豊島区子ども虐待防止ネットワーク事業経費(一部)(387頁)、ヤングケアラー支援体制強化事業経費(393頁)						

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

135	児童相談所管理運営事業〔児童相談課〕			ﾌﾟﾗﾝ22 NO.	133	区分	R4 拡充
【概要】子どもの健やかな成長・発達・自立を保障し、子どもの最善の利益を優先した相談援助活動を実施する。また、そのための基盤となる高度の専門的な知識・経験の習得に向けた人材育成、児童虐待防止のための普及啓発活動及びシステム管理等を行う。							
実績				予算			
3年度			4年度			5年度	
<ul style="list-style-type: none"> ・専門研修受講（特別区共同研修含む） 全 60回 延 150名 ・児童養護施設等派遣研修 8か所 延 14名 ・心理職員研修実施 研修 23回 SV46回 ・他自治体派遣研修 25名 ・児童養護施設等派遣研修 7施設 延 14名 ・児童相談所業務システム構築 			<ul style="list-style-type: none"> ・虐待相談対応件数 ・愛の手帳進達 ・研修 開催 心理関係研修等 13回 受講 特別区研修所 18研修 延 24名 その他専門研修 13研修 延 18名 ・東京都データ移行 ・児童相談システム保守 ・要保護児童等共有システム連携構築 ・休日・夜間電話対応業務委託 			<ul style="list-style-type: none"> ・虐待相談対応 ・愛の手帳進達 ・児童相談所関連研修 開催・受講 ・休日・夜間電話対応業務委託 ・システムサーバ入替 【拡充分】 ・SNS 相談事業実施 ・ICT 活用による正確な相談記録の作成及び 業務負荷軽減 	
事業費 (一般財源)	78,820(78,453) 執行率 89.2%		16,011(13,176) 執行率 86.5%		67,196(63,385)		
成果指標	児童相談対応件数（件）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	-	-	-	134	144	107.5%	944
活動指標	援助方針会議開催回数（回）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	-	-	-	9	9	100.0%	49
4年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源
	19,008,000	-	△497,000	18,511,000	16,010,594	86.5%	2,835,000
備考	児童相談所管理運営経費(383頁)						

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

136	一時保護所管理運営事業〔児童相談課〕			ア 22 NO.	134	区分	R4 新規
【概要】児童の安全を迅速に確保し適切な保護を図るため、又は児童の心身の状況、その置かれている環境その他の状況を把握するため、児童の一時保護を実施する。また、一時保護所の適正な運営のため、第三者評価を実施する。							
実績				予算			
4年度				5年度			
<ul style="list-style-type: none"> ・児童の一時保護 ・食事提供業務委託（1日3食,手作りおやつ）442万円 ・食材購入 1日60食 ・寝具賃借（開設後2箇月分）22万円 ・外部講師の招聘 ・職員の研修受講 				<ul style="list-style-type: none"> ・児童の一時保護 ・食事提供業務委託／食材購入 ・寝具賃借 ・研修の受講等による人材育成 ・戸外行事の実施 ・第三者評価の検討・実施 ・個別外出 			
事業費 (一般財源)	6,981(6,727) 執行率 82.3%			54,022(36,859)			
一時保護所退所時アンケートにおけるポジティブな回答の割合（％）							
成果指標	目標値	実績	達成率	目標値			
	90	100	111.1%	90			
子ども会議開催回数（回）							
活動指標	目標値	実績	達成率	目標値			
	4	4	100.0%	24			
4年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源
	8,485,000	－	0	8,485,000	6,980,990	82.3%	253,736
備考	一時保護所運営経費(385頁)						

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

137	家庭養育の体制整備事業〔児童相談課〕		ﾌﾟﾗﾝ22 NO.	135	区分	R4 拡充	
【概要】家庭養育の推進に向け、区内養育家庭里親の新規登録を図るための普及・啓発の実施、既存の登録里親に対する相談支援等を行う。また、里親担当職員の育成のため研修等を実施する。							
実績			予算				
3年度		4年度		5年度			
<ul style="list-style-type: none"> ○社会的養育に関する研修・講演会の開催 ○施設見学 ○施設誘致検討 ○里親制度普及啓発事業委託 <ul style="list-style-type: none"> ・としま里親プロジェクト会議 4回 ・広報としま特集号への掲載(9月号) ・中央図書館特別展示(9～10月) ・庁内まるごとミュージアム(10月) ・養育体験発表会 1回 ○里親出張相談会 2回 		<ul style="list-style-type: none"> ○区内里親向け里親支援業務説明会及び児童相談所内覧会開催(1月2回) 【拡充分】 ○フォスタリング機関委託 <ul style="list-style-type: none"> 《里親制度等普及促進・リクルート事業》 ・制度周知用里親リーフレット・パンフレット等広報物作成・配布 ・区の掲示板に里親個別相談会ポスター掲示(3月) ・豊島区公式 Twitter 等 SNS による配信 ・里親個別相談会開催(2月・3月)、《登録手続き、里親登録後の里親研修・トレーニング等事業》 ・新規登録・更新手続き(2・3月)、研修進行人管理 《里親委託推進等事業》 ・里親委託等推進委員会開催(3月) ・育児家事援助者派遣(3月) 《里親訪問等支援事業》 ・里親による相互交流開催(3月) ・訪問支援 ・豊島区里親のしおり作成・配布(12～1月) ・一時保護委託の支援(3月) 《養育家庭等自立支援強化事業》 ・児童の社会的自立への支援 <p>※養育家庭数 20 家庭 うち新規認定 1 家庭</p>		<ul style="list-style-type: none"> ○フォスタリング機関委託 <ul style="list-style-type: none"> 《里親制度等普及促進・リクルート事業》 ・制度周知用広報物の作成・配布 ・区掲示板・区内関係施設・都電荒川線駅掲示 ・板等への里親個別相談会等のポスター掲示 ・豊島区公式 Twitter 等 SNS による配信 ・広報としま記事掲載 ・庁舎まるごとミュージアム展示 ・庁舎デジタルサイネージ表示 ・ファーマーズマーケットにおける啓発 ・養育家庭体験発表会開催里親個別相談会・説明会開催 《登録手続き、里親登録後の里親研修・トレーニング等事業》 ・新規登録・更新手続き・研修進行人管理 ・里親トレーニング、養育体験の開催 《里親委託推進等事業》 ・里親委託等推進委員会開催 ・育児家事援助者派遣 《里親訪問等支援事業》 ・里親による相互交流開催 ・訪問支援 ・豊島区里親のしおり現年度版作成 ・一時保護委託の支援 《養育家庭等自立支援強化事業》 ・児童の社会的自立への支援 			
事業費 (一般財源)	1,791(896) 執行率 81.0%	13,598(5,454) 執行率 88.8%	52,216(30,332)				
成果指標	養育家庭（里親）数（家庭）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	19	16	84.2%	20	20	100.0%	21
活動指標	里親普及啓発活動の実施回数（回）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	6	6	100.0%	6	8	133.3%	10
4年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源
	15,317,000	－	0	15,317,000	13,597,838	88.8%	8,144,000
備考	社会的養育推進経費(385頁)						

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

138	長崎健康相談所改築工事(児童相談所整備) 〔長崎健康相談所・児童相談課・防災危機管理課〕			ﾌﾟﾗﾝ22 NO.	136	区分	継続
【概要】老朽化している長崎健康相談所を改築し、児童相談所等との複合施設を整備する。							
実績				予算			
3年度			4年度			5年度	
建築工事 レイアウト計画等開設 準備支援業務委託			建築工事 レイアウト計画等開設 準備支援業務委託 初度調弁				
事業費 (一般財源)	245,884 (79,560) 執行率 29.6%		1,728,620(1,539,676) 執行率 98.2%				
成果指標	長崎健康相談所および児童相談所の整備（施設）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	-	-	-	1	1	100.0%	-
活動指標	施設利用者数（人）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	-	-	-	1,200	1,222	101.8%	-
4年度 事業費	当初予算額 繰越明許費を含む	補正 予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源
	1,759,807,000	-	0	1,759,807,000	1,728,619,517	98.2%	188,944,000
備考	長崎健康相談所費：長崎健康相談所・児童相談所等複合施設改築関係経費（373頁） 子育て支援費：長崎健康相談所・児童相談所等複合施設改築関係経費（393頁） 防災危機管理課：長崎三丁目防災資器材格納庫整備事業経費（223頁）						

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

139	母子一体型ショートケア事業（ひとり親家庭支援事業） 〔子育て支援課〕		プラン22 NO.	137	区分	継続	
【概要】見守りが必要な母子等が一時的に母子生活支援施設を利用し、子育て及び日常生活に関する相談や必要な育児指導、家事指導等の生活支援を受けることができるようにするとともに、母子の心身の健康回復を促すことのほか、要支援家庭の養育状況の把握やケアを目的として、子ども虐待防止につなげる。							
実績				予算			
3年度			4年度		5年度		
<相談対応> ショートケア事業相談数 12件 <施設利用> ショートケア利用件数 9件 ショートケア利用延日数 121日			<相談対応> ショートケア事業相談数 11件 <施設利用> ショートケア利用件数 6件 ショートケア利用延日数 100日		保健所、子どもの権利グループ等の連携により要支援家庭の育児指導、生活支援につなげていけるよう昨年同様実施する。子どもの虐待防止のためにも利用者拡大に努める。		
事業費 (一般財源)	858(299) 執行率 71.5%		840(252) 執行率 77.8%		1,020(510)		
成果指標	ショートケア利用者を他機関につないだ件数（件）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	25	25	100.0%	28	22	78.6%	25
活動指標	ショートケアの利用延べ日数（日）						
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値
	100	121	121.0%	110	100	90.9%	110
4年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源
	1,080,000	-	0	1,080,000	840,000	77.8%	588,000
備考	ひとり親家庭等援護経費(2)母子一体型ショートケア事業経費(391頁) 【執行率が低い理由】ショートケア事業の利用者で生活費を必要とする者が少なかったための執行残						